

悲しき酒場のバラード (1991)

THE BALLAD OF THE SAD CAFE

メディア 映画

ジャンル

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 101分

初公開日 1992/05/23

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【キャッチコピー】

滑稽で、残酷で、悲しい人間たち。

【解説】

アメリカを代表する閨秀作家カーソン・マッカラースの深南部（ディープ・サウス）文学からエドワード・オールビーが戯曲にした原作を、J・アイヴォリーとのコンビで知られるI・マーチャントらの英国スタッフが映画化。最もアメリカ的題材が、いびつに一般化された奇妙な印象を持った。大恐慌時代、南部の小さな町の酒場の主人ミス・アメリアは大柄で男勝り。かつて、ならず者のマーヴィンと結婚しながら、彼を手荒に扱い追い出したことで悪名高かった。その後、遠縁と称する小男ライマンが訪ねくるが、町民らの予想に反して、アメリアは彼に盲目的な愛情を注ぐ。そして二人は店を改装し、陰気だった酒場は明るい社交場へと変わる。そんな折り、刑務所を出たマーヴィンがアメリアに報復するために帰ってきた。ライマンは傍若無人なこの男をなぜか気に入ってしまい、歪んだ三角関係が生じるが……。アメリアに扮するレッドグレーヴのマッチョさが強烈だが、秀でた感情表現を見せる。

【クレジット】

監督	サイモン・キャロウ	Simon Callow
製作	イスマイル・マーチャント	Ismail Merchant
原作	カーソン・マッカラース	Carson McCullers
脚本	マイケル・ハースト	Michael Hirst
撮影	ウォルター・ラサリー	Walter Lassally
音楽	リチャード・ロビンズ	Richard Robbins
出演	キース・キャラダイン	Keith Carradine
	ヴァネッサ・レッドグレーヴ	Vanessa Redgrave
	コーク・ハバート	Cork Hubbert
	ロッド・スタイガー	Rod Steiger
	オースティン・ペンドルトン	Austin Pendleton
	ベス・ディクソン	Beth Dixon